

国語科（1年）シラバス

★ 教科の目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てます。

★ 第1学年の到達目標

相手に応じ、経験した事などについて、事柄の順序を考えながら話すことや大事な事を落とさないように聞くことができるようにするとともに、話し合おうとする態度を育てます。

経験した事や想像した事などについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文や文章を書くことができるようにするとともに、楽しんで表現しようとする態度を育てます。

書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読むことができるようにするとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てます。

★ 学習の予定(全 272 時間内書写 30 時間)

月	学習すること
4	うれしいひ はきはきあいさつ おはなしききたいな ひらがなのれんしゅう
5	あいうえおのうた あめですよ わにがわになる はなしたいな ききたいな ひらがなのれんしゅう
6	あひるのあくび てがみ てがみをかこう どうぶつのはな きいてきいて よんでよんで ひらがなのれんしゅう
7	おおきなかぶ ほんがよみたいな みんなにしらせよう ひらがなのひょう
9	かんじのはなし かぞえうた とめ・はね・はらい
10	サラダでげんき ことばあそびうたをつくろう おれ・まがり
11	いろいろなふね おとうとねずみチロ もじのかたち
12	かたかなをかきましよう わたしのはっけん よう日のかん字をおぼえましよう ひつじゅん
1	じゃんけん なんのなかまでしよう かきぞめをしよう
2	はるのゆきだるま かたちに気をつけてかきましよう かん字のかきかた
3	本とともにだち かん字のかきかた

★ 評価について

国語科では、次の5つの観点で評価します。

① 国語への関心・意欲・態度

「国語に対する関心を持ち、話し合ったり、楽しく書いたり、楽しんで読書したりしようとする。」 →授業での様子、ノート、ワークシート等

② 話す・聞く能力

「相手に応じ、経験した事などについて、事柄の順序を考えながら話したり、大事な事を落とさないで聞いたりする。」 →授業での様子、ノート、ワークシート等

③ 書く能力

「経験した事や想像した事などについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文や文章を書く。」 →作文、ノート、単元テスト等

④ 読む能力

「書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読む。」 →単元テスト、ワークシート、授業での様子、音読等

⑤ 言語についての知識・理解・技能

「音声、文字、語句、文や文章言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について理解している。書写では、文字の形、筆順、点画の接し方、交わり方などを理解して文字を正しく書く。」

→単元テスト、漢字・言葉のプリント等